

呼吸器内科学各論

【Respirology II】

担当責任者 教授（呼吸器内科学） 矢寺 和博

ねらい

呼吸器系は常に外界と接し、環境や職業、生活習慣の影響を受けやすい臓器である。

1. 呼吸器系の解剖と生理、防御機能を正しく理解し、疾病の発生機序を学ぶ。
2. 呼吸器疾患の特徴と病態を理解し、診断法を身につける。
3. 呼吸器疾患の特徴に応じた治療と予防の体系を習得する。
4. 呼吸不全の原因と病態を理解し、呼吸管理について学ぶ。

学修目標

1. 基本的な診察法が実施できる。(IV-1, IV-2, IV-3, VI-1, VI-2)
2. 主要な呼吸器疾患の病因、病態、生理、鑑別すべき疾患を挙げることができる。(II-1, II-5, II-6, II-7)
3. 主要な検査法の原理、方法、適応を理解し、所見の解釈ができる。(II-1, II-5, II-6)
4. 主要な呼吸器疾患の予防と治療法の基本について説明できる。(II-6, III-1)

事前事後学習の方法

1. シラバスに記載されている授業項目について、下記の教科書、参考書などで事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義資料を熟読して講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 理解度チェックのための小テスト・復習テスト(約8割)、受講態度・参加状況(約2割)の結果を基に総合的に判断する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

○ 教科書

矢崎義男、他編「内科学」第12版 2022年 朝倉書店
南学正臣、他編「内科学書」第9版 2019年 中山書店

○ 参考書

河野茂、他編 レジデントのための呼吸器診療マニュアル 第2版 2014年 医学書院

年月日	曜日	時限	授 業 項 目 (内 容)	コアカリ項目				担 当 者
				第1層	第2層	第3層	第4層	
R6.5.1	水	5・6	慢性呼吸不全・睡眠時無呼吸	PS	02	07	05	津田 徹(学外)
5.13	月	1・2	呼吸器感染症(1) 新型コロナウイルス等感染対応	PS	02	07	05	山崎 啓
5.20	月	1・2	アレルギー・免疫関連呼吸器疾患	PS	02	07	05	矢寺 和博
5.27	月	3・4	COPD・嚢胞性肺疾患・禁煙指導	PS	02	07	05	千葉 要祐
6.3	月	1・2	肺結核と非結核性抗酸菌症	PS	02	07	05	廣瀬 宣之(学外)
6.10	月	1・2	肺癌の診断・治療	PS	02	07	05	浦本 秀隆(学外)
6.17	月	1・2	小テスト びまん性肺疾患(1)	PS	02 03	07 04	05 13,22-25	船田 碧
6.24	月	1・2	肺癌と緩和ケア	GE	01	06	01	白石 朝子
7.1	月	1・2	呼吸器感染症(2) 新型コロナウイルス等感染対応	PS PS GE	02 03 01	07 04 06	05 13,26 02	西田 千夏
7.1	月	5・6	びまん性肺疾患(2)	PS	02	07	05	先成 このみ
7.12	月	7・8	呼吸器感染症(3) 新型コロナウイルス等感染対応	PS	02	07	05	根本 一樹
7.17	水	5・6	びまん性肺疾患(3)	PS	02	07	05	丈達 陽順
7.22	月	1・2	胸膜疾患・縦隔疾患・胸膜中皮腫 復習テスト	PS	02	07	05	赤田 憲太郎